

# 入江・高砂貝塚の見学学習で学んだこと

名前 ○○ ○○

## ○ 縄文人の知恵

僕は、入江・高砂貝塚館に行き、縄文人はすごいなと思いました。土を（粘土を）継ぎ足して、継ぎ足して作る努力がすごいと思いました。さらに、回転式離頭銚というもので、銚の先が回転するようになってあり、糸が通ってあって、刺さると魚も逃げようとするが、体内で90度回転し、抜けなくなるようにする知恵はすごく良かったのだろうなと思いました。

銚の先や、槍などの先に黒曜石を取り付けたりしていたのがすごかったです。

獲った獲物の骨で、笛・釣り針・ネックレス・突起物（針）などの骨角器を作っていてすごいなと思いました。



## <疑問に思ったこと>

骨を研ぐのには何を使っていたのだろうか？

糸は何で手に入れたのか、また何が、糸のかわりをしたのだろうか？  
と思いました。



## ○ 縄文時代の食べ物

次に僕は、入江貝塚公園トンネルに行き、貝塚の中の骨を見てきて、縄文人はすごいなと思いました。命あるものを食べて食べ終わったら貝塚に入れて、大切にしていることがすごいと思いました。イルカ・魚・エゾシカ・オットセイ・鳥・マグロ・ウニ・ヒグマなどを食べていて、特にヒグマを食べていたなんてすごく驚きました。



## ○ 感想

僕はふるさと学習をやって、色々な縄文人のことや貝塚のことがわかって良かったし、その縄文人の知恵と、病気などの看病などの努力をすごくしていてすごいなと思いました。

# 入江・高砂貝塚の見学学習を終えて

名前 ○○ ○○

## ○ 入江・高砂貝塚館



入江・高砂貝塚館には、様々な土器や、縄文時代から旧石器時代のもので多くありました。中でも私が特に印象に残っているのが貝塚館内にある地層の剥ぎ取り標本です。時代に分かれて地層にも変化があり、土器などがその時代の層に埋まっていたのにはとても驚きました。さらに

地層を見るとその時代にあった出来事がわかることにも驚かされました。例えば、火山灰や溶岩が地層に挟まれていたのならその年には噴火が起きている、地層から石器が出土される層は石器時代など、地層からも様々な情報があることがわかりました。



## ○ 器用な縄文人



豊浦町教育委員会学芸員の○○さんが教えてくださった中で特に印象付けられたのは、縄文人は現代人よりも器用かもしれないということです。私も確かに、これほどまで自給自足をしていて、丁寧でおしゃれな暮らしをしているなと思いました。さらに、出土した土器はとても保存状態が良かったそうです。なぜかという和有珠山が噴火した際の火山灰が降り積もったお陰で、昔の土器などがとても良い保存状態だったそうです。私は、火山灰は良くないことしか起きないとばかり思っていました。ですが、話を聞いて、火山灰のお陰で保存状態がよく、現代の私達まで繋いでくれたと思うと、確かに害のあるものですが悪いことばかりだけではないんだなと感ずることができました。さらに火山灰の良いところは地熱発電ができるようになったり、火山灰が降り積もったことで果物や米が育てやすい地面になったりすることもあるそうです。

火山灰のお陰で保存状態がよく、現代の私達まで繋いでくれたと思うと、確かに害のあるものですが悪いことばかりだけではないんだなと感ずることができました。さらに火山灰の良いところは地熱発電ができるようになったり、火山灰が降り積もったことで果物や米が育てやすい地面になったりすることもあるそうです。

## ○ 感想

今回私は、事前学習で、説明したり、実物を見せたりしてくださった○○さんからの情報もあり、縄文のこともなんとなくは理解していましたが、実物をたくさん見学したり、説明書きを読んだりしてみるとまだまだたくさん知らないこともあり、知識が増えていくのがとても楽しかったです。さらに歴史から繰り返されることや歴史から現代のことも学ぶことができるので本当に勉強になりました。ですが現代の技術が進化していくに連れ、まだまだ調べることができる可能性が無限にあり、その小さな発見から歴史は変わりゆくと思うのでとても面白いと感じました。